

事後評価シート

コード 7-2-5	事務事業名 保育園の民間委託	所管部課 児童青少年部保育課						
事務事業の概要	事務事業の目的 多様化する保育ニーズに対応し効率的な運営を行なうため保育園運営に民間委託を導入する。		事業の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 <input checked="" type="checkbox"/> 行革項目 <input type="checkbox"/> その他の事務事業					
	実施内容、実施方法 平成17年度は平成18年度委託の準備である。市立保育園17園のうち、7園の運営を民間へ委託する。 平成18年度みどり保育園、平成19年度田無保育園の民間委託を行い、平成26年度までに7園の公設民営化を行う。		根拠法令等 西東京市立保育園運営業務委託法人選定委員会設置要綱					
	事業開始時期	平成 17 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
評価指標の設定	活動指標名 委託事業者選定委員会開催数		活動指標の考え方(定義) 委託業者選定のために開催した委員会回数					
	成果指標名 1次 民間委託企画提案業者数		成果指標の考え方(定義) 1次 企画提案を申し込んできた民間事業者数					
	1次		1次					
	2次		2次					
事務事業データ	事業費(A)		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	
	国庫支出金		千円		0	0	54	54
	都支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源						54	54
	所要人員(B)		人			0.47	0.47	
	人件費(C)=平均給与×(B)		千円		0	0	3,847	3,847
	総コスト(D)=(A)+(C)		千円		0	0	3,901	3,901
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (委託業者選定委員会開催数)		千円		#DIV/0!	#DIV/0!	650	#DIV/0!
	歳入		千円					
	活動指標	目標値	回			5	5	
		実績値	回			6		
	活動指標	目標値						
実績値								
1次成果指標	目標値	社			4	4		
	実績値	社			2	8		
1次成果指標	目標値							
	実績値							
2次成果指標	目標値							
	実績値							
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)		運営を民間へ委託することに伴い保育士等職員全員が変わることに対する不安などの意見がある。					
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)		成17年度までに26市の保育園562園(公立208園、私立354園)中に公設民営をしたのは13市(20園)であり、今後の各市予定については把握できる資料はないが年々増えていく傾向にあると判断される。					
	運営上の制約条件・外部要因等		社会福祉法人に限定し応募を行ったが2法人の応募であったことから19年度民間委託については、公募条件を緩和し8法人の申込があった。					

コード 7-2-5	事務事業名 保育園の民間委託	所管部課 児童青少年部保育課
--------------	-------------------	-------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性 4 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と同程度である	▼	4 今後、平成18年度から市立保育園をの民間委託に移行して幾計画に基づき、今後7園を委託していく。
	目標の妥当性 3 市が独自に目標を定量的に設定している	▼	
	緊急性 5 財政難の中、他の事務事業を休止しても優先して実施する必要がある	▼	
2 市の必要性	法的義務性 2 法律・条例での規定はないが、通達や要綱・要領で実施が規定されている	▼	2 市立保育園の運営を民間委託する事業で市が主体とする事業である。
	必要性 2 豊かな市民生活の形成に寄与するサービスである	▼	
	民間との役割分担 3 本市以外の都内で、民間団体が同種・類似サービスを提供している事例がある	▼	
3 内容の適切さ	ニーズ 3 市民(市内)ニーズが明確に把握できており、ニーズに見合ったサービスである	▼	3 保育サービスの多様化に対応し保護者の委託の不安要素を取り除きながら保育のニーズに応える。
	規模・方法の妥当性 4 事業規模や方法は、対象者等の具体的なニーズに基づき数年おきに見直している	▼	
	公平性 2 直接の対象は、特定属性の一部の市民または団体である	▼	
4 実施手段の適切さ	有効性 4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	4 保育園の運営に民間委託を導入することによつて、財政的・人為的余裕を在宅世帯の新たな子育て支援事業の充実していくことから本事業を推進していく必要がある。
	効率性 2 市直営の中で具体的な計画や目標等に基づきコスト低減に取り組んでいる	▼	
	独自性 5 国・都及び市内には同種の目的を有する他の事務事業はない	▼	
合計			39

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	保育園の運営に民間委託を導入することにより、相当程度の経費節減につながる。市職員の人為的余裕は在宅世帯の新たな子育て支援事業を充実していくことから本事業を推進していく必要がある。

18年度における改善点	平成18年度以降における民間委託について、既に平成21年度にしもほうや保育園、平成23年度にほうやちよう保育園の委託が決定しており、その後、平成26年度までに新たに3園が既存施設のままで委託される予定である。 その際には、委託における事前に施設及び初度調弁(備品等)の整備が必要になってくるものとする。
-------------	--

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も民間委託を進めるべきであるが、委託化にあたっては、委託費の適正な積算に努め、サービスの安全性等にも配慮すること。
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	総合評価、二次評価記載のとおり、今後とも計画どおり、民間委託を進めていくべきである。 今後は、委託費の適正な積算に努め、これまでの実績を勘案しながら予算化し、サービス内容や安全性等に配慮して実施していく必要がある。
--------	---	--